

超音波を使った痛みのない五十肩治療

常盤台らいおん整形外科 東京都板橋区

経験して初めて知るつらさ。「五十肩」はまさにその代表的な疾患といえるだろう。

東京都板橋区にある「常盤台らいおん整形外科」院長の小崎直人医師は、五十肩に代表される運動器の不具合解消に、患者目線で取り組む整形外科医だ。

東武東上線ときわ台駅前に開業し



て7年。その存在は地域に浸透し、1日平均受診者数は200人に及ぶ。

特色はエコー（超音波）装置を用いた診断と治療だ。整形外科の画像診断と言うとエックス線（レントゲン）を思い浮かべるが、「エックス線では見えない骨折も、エコーで見つけられるものは多い。被ばくもないので有用性は高い」と小崎医師。診断の8割にエコーを用い、五十肩の治療などではエコーで病巣を診ながら神経叢にブロック注射をし、痛みを消してから可動域を拡げる処置をする。

元は「骨代謝」の研究に取り組んでいた骨の専門家でもある小崎医師。その知識と実績を生かした整形外科治療が地域に根付き、いま花を咲かそうとしている。

小崎直人

(いちねき・なおと)

▶ 東京都板橋区常盤台 1-44-1

▶ 03-5915-2020